

武雄市名誉市民顕彰 武雄市表彰・教育委員会表彰

武雄市表彰式と武雄市教育委員会表彰では、市政功勞に14個人2団体、善行表彰1個人1団体を表彰し、教育委員会表彰に5個人2団体に表彰状と記念品が贈られました。



人間国宝に認定された陶芸家中島宏さん（西川登町）の名誉市民顕彰式が11月3日、武雄市文化会館で行われました。顕彰式では、市長から名誉市民称号の贈呈が行われ、市長、県議会議長の祝辞に対して、中島さんから謝辞が述べられました。

また、顕彰式に引き続きおこなわれた



武雄市名誉市民

●重要無形文化財

「青磁」保持者（人間国宝）

中島 宏（西川登町）

武雄市表彰

●市政功勞表彰

治安部門

江越 千秋（若木町）

前田 和宏（山内町）

山崎 勝巳（武雄町）

樋渡 弘文（若木町）

山崎 和之（山内町）

松崎 光雄（北方町）

社会福祉部門

東 早苗（北方町）

田中 末藏（武雄町）

中野荒踊り保存会（朝日町）

高橋長寿会（朝日町）

教育文化部門

田中隆一郎（武雄町）

保健体育部門

久保 信行（武雄町）

山下 大介（山内町）

久保 貴大（山内町）



環境美化

山下 邦子（朝日町）

●善行表彰

寄付

橘町地域婦人連絡協議会

（橘町）

今月の表紙

おしくらまんじゅう おされて泣くな！



すっかり武雄の名物となった「美味暮（おしくら）まんじゅう選手権大会」に今年もたくさんのチームが参加しました。奇抜なコスチュームと激しいお尻の押し合いに会場は大いに盛り上がりました。

Contents

名誉市民・市表彰ほか	2～3
平成18年度決算報告	4～5
公共下水道供用開始	6
農業委員選挙登録ほか	7
民生・児童委員ほか	8～9
TAIZO+TAKEO展	10～13
くらしのカレンダー	14～15
定住サポータ募集	16
環境課からのお知らせ	17
医療制度が変わります	19
文化・お誕生	20
まちのわだい	21
市長物語	22
男女共同参画	23
保健連絡協議会だより	24
スポーツ	25
インフォメーション	26～27
図書館歴史資料館	28

教育委員会表彰

● 学校教育部門
体育活動

田栗 雄太（川登中学校）
文化活動

武雄中学校吹奏楽部
鐘ヶ江礼子（武雄町）

● 社会教育部門
社会教育

中山 利光（武雄町）
文化振興

山口 哲三（朝日町）
● 善行部門

株式会社山崎建設（橘町）
小川 秋次（橘町）



平成19年秋の叙勲 受賞おめでとうございます

瑞宝小綬章



宮原 朝生さん
(73歳・橘町)
世保海上保安部巡視船「ひらど」勤務から平成5年福岡海上保安部巡視船「ちくぜん」勤務までの34年間、海の安全を守る事に尽力されました。

巡視船では密航、密輸、領海侵犯や海難救助など危険業務に従事されたほか、洞海湾の水質浄化や尖閣諸島周辺の領海警備計画作成など携われました。
退職後は、地元の人々と共に、カッパの里づくりや長崎街道・塩田道などの史跡整備、史跡観光と農業をタイアップしたまちづくりにも励んでおられます。

石井義彦さんに地方自治功労顕彰



石井 義彦さん
(80歳・武雄町)
11月20日、地方自治施行60周年記念式典が天皇后陛下の御臨席を仰ぎ、東京国際フォーラムで開催されました。
この式典において、地方自治行

政に多大の貢献をされた元武雄市長石井義彦さん（武雄町）が総務大臣表彰を受けられました。

石井さんは昭和38年4月から武雄市議会議員を7年4ヶ月、昭和49年9月から収入役・助役を7年4ヶ月、昭和54年4月から佐賀県議員を6年10ヶ月、及び昭和61年3月から平成10年3月まで武雄市長を12年歴任し、豊富な経験と卓越なる見識をもって佐賀県及び武雄市政の発展に貢献されま

冬の交通安全県民運動 12月21日（金）～12月31日（月）

- 運動のスローガン 『守ろう交通ルール 高めようマナー』
- サブスローガン 『無事故・無違反 笑顔で迎える 2008』
- 運動の基本

- ①高齢者の交通事故防止
- ②飲酒・暴走運転の根絶
- ③追突事故の防止
- ④後部座席を含むシートベルトとチャイルドシートの正しい着用の徹底

高齢者の道路横断中の事故が多発しています。県内では交通事故で亡くなられた高齢者のほとんどが道路を横断中に事故に遭われています。歩行者は道路を横断するときは必ず横断歩道を利用し、夜間は明るく目立つ服装や反射材を着用しましょう。万一の事故の際、シートベルトやチャイルドシートを着用していれば被害を大幅に軽減すること

ができます。運転者はもちろん、同乗者も必ず着用しましょう。年末年始は飲酒の機会が増えるほか、交通量の増加や気ぜわしさも加わります。飲酒運転は絶対にやめ、交通安全を心がけましょう。交通ルールを守り、正しい交通マナーを習慣づけ、交通事故を未然に防ぎ、明るい新年を迎えましょう。